

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ渦以降、職員付き添いでの散歩と、通院以外の外出は制限している現状が継続。	感染症の拡大状況には常に配慮しつつも、外出の機会を徐々に増やし、ご入居者様に楽しみをもってお過ごしおたたく。	コロナ渦で見合わせていた、外出レクリエーションの再開。直近では、地域の梅祭り。(2月)お花見(3月)	6ヶ月
2	2	コロナ渦以降、地域との関わりは希薄となり、地域の一員としての施設となり得ていない。	地域に根差した、開かれた施設を目指す。ご入居者様も地域の一員として、地域住民と交流を図り、いきいきとお過ごしいただく。	職員により、地域のお祭りの手伝い。ご入居者様の地域の行事への参加。施設自体が、地域の介護に関する困りごとの相談窓口としての認知される。	6ヶ月
3	20	コロナ渦以降、ご入居者様の慣れ親しんだ場に出かけたり、馴染みの人との交流は深まっていない	慣れ親しんだ思い出の場所に出かけたり、馴染みの人との再会できる。	段階を踏んだ面会制限、外出制限の緩和を実施。最終的には完全な制限の解除を実施して、いつでもご家族様と会い、出かけられる環境を整える。	6ヶ月
4	35	BCP(事業継続計画)については現在策定中。	BCPを策定し、全職員にて共有。災害時に迅速かつ適切な行動がとれる。	本年3月末までにBCP策定を完了。災害の中でも特に南海トラフ地震を想定した、実践的な訓練を実施する。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。